

迎春

千葉県本だより



新年のご挨拶

自衛隊千葉地方協力本部

本部長 一等海佐 高橋 秀典



謹んで新年のお慶びを申し上げます。県内の自治体、各協力団体、隊員及びご家族の皆様におかれましては、健やかに新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、ロシアが隣国ウクライナを侵略し、国際秩序の根幹を揺るがす行為として世界に大きな衝撃を与えました。そして、米中間の戦略的競争が一層顕在化するともに、北朝鮮による弾道ミサイルの発射回数が過去最多となり、その一部は日本上空を通過するなど、わが国を取り巻く安全保障環境は、より一層厳しさを増していることを再認識する年でもありました。また、国内においては、依然、地震や台風、豪雨等による自然災害も多発し、自衛隊の活動の場は広がっています。

他方、任務を遂行する上で必要不可欠な人的基盤に目を向けると、募集対象年齢の人口の減少や、コロナの影響による不景気からの回復により、求人倍率が増加傾向にあるなど、募集状況は厳しさを増しております。募集、就職支援等を担当する自衛隊千葉地方協力本部としては、地域における最前線の窓口として自衛隊の魅力を発信し、ご理解を深めてもらうべく、「誠実」をモットーとして任務に取り組み、ご理解を深めてまいります。今後とも引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

千葉県自衛隊協力会連合会

会長 熊谷 俊人



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。自衛官並びにご家族の皆様には、穏やかに晴れやかな新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

皆様には、日頃より昼夜を分かたず国民の安全・安心の確保のため、多大なる御尽力をいただいておりますことに、深く敬意と感謝の意を表します。昨年は2月のロシアによるウクライナ侵襲、北朝鮮による度重なるミサイル発射など、世界情勢も我が国周辺の安全保障環境も厳しさを増し、自衛隊の任務の重要性や自衛隊に対する国民の期待は、ますます高まっております。

当連合会では恒例となりました自衛官の皆様への感謝と激励の気持ちを表すための会長感謝状を、令和4年度は海上自衛隊館山航空基地と航空自衛隊

本年も、当連合会としては、「自衛隊への支援と協力」や「防衛意識の高揚」という目的の下、防衛関係各協力団体と連携し、自衛隊の活動を側面から支えてまいりますのでよろしくお願いたします。結びに、自衛隊並びに関係者の皆様の御健勝と御多幸を祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

【発行】
自衛隊
千葉地方協力本部
募集課総括班
千葉県千葉市
稲毛区轟町1-1-17
(043)251-7151



千葉県自衛隊家族会

会長 安部 育子



新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。今年も家族会は『隊員の最も身近な存在であることに誇りを持ち、力を合わせて自衛隊を支える』を柱に、「家族支援協力」「隊員の募集協力」の活動をして参ります。

昨年の秋頃よりコロナに対しての理解が変わり、それに伴い自衛隊の活動も徐々に再開され、記念日や各種行事など参加可能になりました。そこで今年には許される限り積極的に陸海空の行事を会員に知らせ、研修や見学、慰問に参りたいと思います。

まだまだ世情厳しき折りと思っておりますが、これからも家族会は隊員と家族を結び懸け橋として活動するため、会の充実と発展を目指し、会員と心を一つに頑張つて参ります。何卒お力添えのほど宜しくお願い致します。

千葉県隊友会

会長 神原 誠司



明けましておめでとうございます。千葉県地方協力本部及び在葉自衛隊部隊の皆様、そして防衛関係諸団体の皆様におかれましては、健やかな令和5年の正月を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は引き続き新型コロナウイルス感染症が蔓延し、経済等活動や各人の行動が制約されましたが、後半は徐々にその制約が解除されコロナ禍からの出口が見えてきました。

自衛隊においても、まだ諸行事等が制約される中、各種災害派遣や自衛隊大規模接種センターを運営し、大きな成果を上げたと思っております。その一方で、昨年2月にはロシアがウクライナへの侵襲を開始、わが国周辺では中国が台湾を取り囲むように大規模な演習を実施し、その際に弾道ミサイルの一部は日本の排他的経済数域内に落下しました。また、北朝鮮は弾道ミサイルの発射を繰り返しており、世界の安全保障環境は加速度的に厳しさを増しています。

コロナ禍は世界的に終息しそうな状況ですが、それと入れ替わるように世界の安全保障環境は予断を許さない状況になってきています。このような環境の中だからこそ、『隊友会は、自衛隊の活動をサポートし、県民と自衛隊の懸け橋』になれるよう、細心の注意を払いながら、一意専心努力していきたいと思っております。改めて皆様のご活躍を祈念し、新年のご挨拶と致します。

千葉県自衛隊援護協力会

会長 松山 典夫



あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、私共援護協力会に格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。昨年は、ロシアのウクライナ侵襲を皮切りに北朝鮮のミサイル発射実験、国内外での自然災害、安倍元総理とエリザベス女王の訃報など、日本を取り巻く国内外情勢は様々な出来事がありました。

特に、新型コロナウイルスの猛威は衰えず、オミクロン株が流行している最中で、次の変異種が生まれる悪循環は、我々の生活環境を圧迫するばかりでございます。

それらの状況の中で経済は24年ぶりの円安、物価高騰など大きく影響を受け大変苦しい中ではありますが、会の目的である『自衛隊退職者の雇用促進を図り、有能な労働力を確保し県内産業の興隆に寄与する。』ことが出来そうです。本年も引き続き会員の皆様、自衛隊関連の皆様への御支援御協力を賜りますよう、よろしくお願申し上げます。

最後になりますが、会員皆様の御健勝と御家族様の御多幸をお祈り申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

自衛隊千葉地方協力本部協力会

会長 江口 幸一



自衛隊千葉地方協力本部協力会、通称轟会は、自衛隊千葉地方協力本部及び前身の自衛隊千葉地方連絡部で勤務・臨時勤務した元自衛隊員が主体となり、協力本部支援を目的として活動しております。

コロナの影響で3年間、会の活動も制約されてきましたが、今年度は辛うじて六月の総会で会員の皆様とお会いでき旧交を暖めることが出来ました。総会では国会議事堂見学をメインとしたハトバスコースでの研修会を予定しましたが、このコースが無くなり、期待していた皆さんに申し訳なく思っています。

現在、自衛隊千葉地方協力本部の活動状況は、ネット上で知ることが出来ます。私の住む白井市でも十月に三年ぶりの白井ふるさと祭りが開催され柏募集案内所が広報活動を実施したので、声かけをしました。当然このような活動は自衛隊千葉地方協力本部のフェイスブックをはじめとしたネットに掲載され近況を知る一助になっていきます。

今後の轟会の活動を考えると、ネットの活用は避けて通れない状況になりそうです。轟会のホームページを始めフェイスブックやラインなどの活用により会員相互の交流も図れば良いなあと思っております。



令和4年 千葉地本 活動の写真

募集相談員の皆様

援護協力会会同

募集広報

採用試験



2023 新年あけましておめでとうございます

東京コミコン2022

千葉地本 部員一同

体験搭乗

予備自訓練

ニコニコ超会議2022

基地見学

インターンシップ

即応予備自訓練

昨年募集課長に着任しました田中二陸佐と申します。出身地は千葉県成田市(成田山参道沿い)です。我が誇りの郷土である千葉県から多くの有為な若者の皆様が自衛隊に入隊・入校していただく一助となるべく、自衛官等の募集・採用並びに広報業務に微力ではございますが精励する所存でありますので、皆様のご理解ご協力を賜れますようお願い申し上げます。



募集課長 2等陸佐 田中 亨
 出身地 千葉県成田市
 出身校 早稲田大学第一文学部卒
 【略歴】
 平成10年 陸上自衛隊入隊 (一般幹部候補生)
 平成11年 第9高射特科大隊小隊長
 平成20年 幹部候補生学校教官
 平成23年 防衛大学校准教授
 平成25年 防衛省情報本部分析官
 平成26年 国連南スーダン司令部幕僚
 平成29年 第1高射特科大隊長
 平成30年 第11旅団司令部第2部長

募集課長着任の抱負

この度、日ごろの感謝をこめてプレゼント企画を実施しました。ご応募いただき誠にありがとうございました！
 今後も様々な自衛隊の情報をリアルタイムに発信していきますので、是非フォローをお願いします！

注目 千葉地本 CHIBA

自衛隊千葉地方協力本部は昨年十月二十四日に、ツイッタのフォロワー数22,222人、222人を達成しました。フォロワーの皆様いつもありがとうございます！

Twitterフォロワー 22,222人達成!

千葉地方協力本部 Twitterフォロワー数 22,222 達成!

千葉地本ツイッター発信中!

受付締切 令和五年一月十七日(火)まで
試験日 令和五年一月二十九日(日)
試験会場 陸上自衛隊下志津駐屯地(千葉市)

※試験に関するお問合せは、自衛隊千葉地方協力本部募集課、または、お住まいの最寄りの募集案内所等にご連絡ください。

お問合せ先 (043)215-7151
 自衛隊千葉地方協力本部(募集課)

自衛官候補生 募集中!



自衛隊千葉地方協力本部

千葉地本 CHIBA

千葉地本 CHIBA PCO

原 曹長

角 准尉

早川 曹長

深名 3尉

定年退官者紹介

永年の自衛隊勤務お疲れさまでした!